

会 議 録

- 1 会議の名称 松川町教育委員会 令和7年3月定例会
- 2 開催日時 令和7年3月26日（水）
午後3時00分から午後4時50分まで
- 3 開催場所 松川町役場 委員会室
- 4 出席者氏名 溝上正弘教育長、松浦善文職務代理者、井口由紀子委員、矢澤満委員、
小林美佳委員、西浦素之事務局長兼こども課長、矢沢秀子生涯学習課
長、片桐比呂巳学校教育係長、高坂徹教育支援主事、下澤俊治生徒指
導専門員
- 5 議題（公開又は非公開の別）

報告1	教育長報告	公開
報告2	生涯学習課報告	公開
報告3	こども課報告	公開
報告4	後援について	公開
- 6 非公開の理由 個人情報が含まれる場合は非公開扱いのため
- 7 傍聴人の数 0人
- 8 会議資料の名称 次第、資料1、資料2、資料3-1、資料3-2、資料3-3、
資料4
- 9 審議の概要
 - 1 開会 西浦素之事務局長兼こども課長
 - 2 あいさつ 溝上正弘教育長
 - 3 会議事項
 - 報告1 教育長報告（資料1）

（溝上正弘教育長より説明）

 - ・全ての中学生の高校等への進路が決まった。
 - ・卒業式に出席できなかった不登校傾向の児童への卒業証書授与式がミニ卒業式として実施された。

【意見等】

 - 卒業式・卒園式のこと
 - ・児童の成長を感じられてよかった。

- ・自信をもっている雰囲気を感じた。今回はそうであるということではないが、大人が喜ぶような形式を重視する内容とならないようにしてほしい。
- ・担任の先生の思いが出ていた。声の大きさ、所作に感動した。
- ・コロナ禍のことを考えると在校生のいるなかで実施できたことは、素晴らしいことである。
- ・園児のしっかりしている姿、成長した姿が見て取れてよかった。
- ・式全体がコンパクトにまとまっていて良かった。

報告 2 生涯学習課報告

- 生涯学習課共有事項（資料 2）
（矢沢秀子生涯学習課長より説明）

【意見等】

なし

報告 3 こども課報告

- 不登校児童生徒の状況について（資料 3-1）
（下澤俊治生徒指導専門員より説明）

【意見等】

- ・数年前から人数が増加傾向になっているのは、コロナ禍における人との関りが少なかったことが影響しているのか。
- ・保育園など幼児期における気づきと対応が大切ではないか。保小連携が重要、保育士など現場の先生の気づきを対応へつなげることが大切である。

- 教育委員会事務局組織について（資料 3-2）
（西浦素之事務局長兼こども課長より説明）

【意見等】

- ・「地域共生係」は具体的にどのようなことを担当するのか。
→地域共生・多世代交流の社会づくりなどを担当する。

- こども課共有事項（資料 3-2）
（西浦素之事務局長兼こども課長より説明）

【意見等】

- ・町外保育園へ通園している家庭への保育園給食無償化事業について、どの程度対象者等いるのか。
→数名程度であると把握している。

報告 4 後援について（資料 4）

（西浦素之事務局長兼こども課長、矢沢秀子生涯学習課長より説明）

【意見等】

なし

4 今後の日程について

5 その他

【意見等】なし

10 閉 会 松浦善文職務代理者

会議終了：午後 4 時 50 分